



当事者のやりたい事を実現する

2024

11/12 (火) 13:30▶▶16:30

会場 JR博多シティ10階会議室

福岡県福岡市博多区博多駅中央街1番1号  
JR博多シティ10階（博多駅直結）

講師

矢吹 知之氏 高知県立大学 社会福祉学部教授



長野県安曇野市生まれ。認知症とともに生きる社会をつくり育むための研究を実施。2015年から、アルツハイマーカフェ創始者であるベレ・ミーセン氏の助言のもと、「土曜の音楽カフェ」を東北福祉大学ステーションキャンパスにて開催。また、高知県において、「ミーティングセンター高知」（2023年～）、「土曜の永国寺カフェ」（2024年～）を開催。認知症の人や家族どちらにも偏らない支援の在り方を考えている。

丹野 智文氏 認知症本人大使「希望大使」



1974年宮城県生まれ。東北学院大学を卒業後、県内のトヨタ系列の自動車販売会社に就職。トップセールスマンとして活動していた2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。2014年には、全国の認知症の仲間とともに国内初の当事者団体「日本ワーキンググループ」（現・一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」）を設立した。9年前から認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を仙台市内で毎月開いている。

講演内容

認知症とともに生きるためには、社会や私たちが変わることが大切です。そのために、認知症の「経験の専門家」である当事者とそのご家族から学び続けるための仕組みが求められています。その仕組みの一つが、「認知症の人と家族の一体的支援プログラム」です。本講演では、この一体的支援プログラムを研究している矢吹氏から、プログラムを活用して当事者がやりたいことを実現するためのアプローチと高知県にて運営されているオランダスタイルの認知症カフェについてお話いただきます。また、認知症本人大使「希望大使」である丹野氏にも参加いただき、当事者の視点から矢吹氏とトークセッションをしていただきます。

認知症の人と家族の一体的支援プログラム

についての理解を深める勉強会

「共生社会の実現を  
推進するための認知症基本法」



福岡県

picture tomofumi tanno

# 「共生社会の実現を 推進するための認知症基本法」 についての理解を深める勉強会

参加  
申込書

認知症の人と家族の一体的支援プログラム

～当事者のやりたい事を実現する～

日時 2024年11月12日(火) 13:30～16:30

場所 JR博多シティ10階会議室

福岡県福岡市博多区博多駅中央街1番1号

JR博多シティ10階（博多駅直結）

参加費無料

申し込み締め切り 2024年11月6日(水)

参加者 ※ご記入いただいた情報は本事業以外の目的に使用することはありません。

参加者氏名	所属部署	電話番号	住所

申込書に必要事項を記入の上、FAX・電話またはメールでお申込みください。

(申込・問い合わせ先) 福岡県若年性認知症サポートセンター

〒824-0004 福岡県行橋市金屋649-1

TEL：0930-26-2370(月～金 10:00～16:00)

FAX：0930-37-1873

E-mail：jakunenfukuoka@gmail.com